

当科の治療方針

問診診察

大腸狭窄などの疑い
大腸内視鏡検査

- ・食事、運動、睡眠など生活指導
- ・排便姿勢、排便時間などの指導
- ・排便についての正しい理解

排便困難と残便感が著明

肛門の機能評価を
考慮する場合があります。

内服加療へ

酸化マグネシウムまたはポリカルボフィルカルシウム®

効果不十分

腎機能低下の患者様、高マグネシウム血症に注意します。

アミティーザ®,リンゼス®,ゲーフィス®
モビコール®などの新規便秘薬

レントゲン検査、
エコー検査、
CT検査などを
患者様お一人お一人
に合わせて
必要時、追加します。

処方の一例です

腹痛を伴う(過敏性腸症候群を疑う):リンゼス®

若い女性:アミティーザ®以外

おだやかな効果:アミティーザ®
大きな効果:リンゼス®

・便秘外来では患者様の状況に合わせて新規便秘薬
を使いわけます。

- ・刺激性便秘薬は出来るだけ頓用で使用をおすすめします。
- ・漢方薬は症状に応じて考慮します。